

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-34 大船支所管理運営事務					タイムスコード及び個別事業名			
	□支援部門					296	支所窓口事務		
主管課	大船支所		関連課			296	地域団体事務		
分野名	行財政運営・コミュニティー活動の活性化					296	地域防災施設管理		
目標 (目標値)	地域住民の身近なところできめ細やかな行政サービスを提供するとともに、支所機能の充実を図り、より一層の市民生活の向上・福祉増進を目指す。					297	行政センター施設管理		
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考					
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯						
	大船地区の人口	42,594人	42,280人						
運営資源 状況	決算値	47,480千円	44,907千円						
	(国・県)	2,667千円							
	(負担金等)	78千円	67千円						
	(一般財源)	44,735千円	44,840千円						
	人員配置数	11.0人	11.0人						
	人件費	95,371千円	96,454千円						
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費	142,851千円	141,361千円						
	市民1人当 りの経費	809円	801円	20年度	毎日	毎日			
	対象者1人 当りの経費	3,354円	3,343円	21年度	毎日	毎日			
ベンチマ ーク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	22年度	毎日	
	住所戸籍異動	未実施	未実施	実施	実施	未実施	23年度	毎日	
	国保・年金	未実施	未実施	実施	実施	未実施	最終年度 (年度)		
	市税等の収納	未実施	実施	実施	実施	未実施			
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 支所は、本庁の複数の窓口業務を担っているが、その多数の業務について、それぞれ個々にオンライン化が進められており、それに対応する事務が益々膨大となっている。 支所業務全般に精通するためには、それなりの年数を要するため、市民から求められる内容が深くなると対応に困難が生じてくる。 自治町内会や地区社協の団体も行政への依存体質から脱却できないでいる。							
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 支所職員は、窓口サービス充実のため、昼休みも窓口で戸籍事務、住民異動事務、国保・年金事務など通常の間帯に扱う事務の他に、会計業務や証明発行業務などにも従事し、昨年度に引き続き行った。 また、職場研修を行うなど職員のスキルアップに努めた。 自治町内会や地区社協の団体に対して自立を促すよう働きかけた。							
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 支所は、本庁の複数の窓口業務を担っているが、その多数の業務について、それぞれ個々にオンライン化が進められており、それに対応する事務が益々膨大となっている。 支所業務全般に精通するためには、一定の年数を要するため市民から求められる内容が深くなると対応に困難が生じてくる。 自治町内会・地区社協など地域諸団体に対して行政への依存体質から脱却できるよう支援を行っていくことも今後も必要である。							
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 窓口業務の多くを担う支所の現状において各職員のスキルアップを図り、遅滞なく業務が遂行できるよう、職員や嘱託員に対して研修を行い、事務処理能力の向上を図っていく。 地域諸団体に対しては引き続き自立を促していく。							
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)				
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了									
評価結果	改善の必要性	支所の役割、位置づけの明確化を図っていく。 ・施設管理の円滑化、支所業務の適切かつ柔軟な体制作りを務めていく。 ・地域団体の自立を引き続き促す。			評価結果	改善の必要性	職員の資質の向上に努めるとともに、地域の拠点として市民サービスの拡充を図り、市民生活の向上や福祉の増進に努める。		
A	有				A	有			
担当課長名		大船支所長 熊谷 直行			部名・部長名		市民経済部長 小磯 一彦		